

宮ヤマのE231系



宮ヤマ…東日本旅客鉄道大宮支社小山車両センターに所属する車両であることを示す表記

小山車両センター所属車の特徴を再現



※E231系1000番台(小山車両センター)はいずれも試作品です。

E231系小山車とは

E231系1000番台は平成12年(2000)に、それまで宇都宮線(東北線)や高崎線で活躍していた115系や211系の置き換え用として登場しました。2000年代初期に小山車両センターに投入された編成はE231系1000番台の初期車で、緑帯が連続する側面幕板部、先頭車の乗務員扉上まで伸びる長いランボード、非ガラスコックピットの運転台コンソールや編成のトイレの位置など、平成16年(2004)以降に東海道線向けに登場した増備車とは異なる特徴を持っています。

国府津車との混結を楽しむ



※E231系1000番台東海道線(更新車)と連結する際は、モーター特性の違いにより、強弱運転が安定しない場合があります。

迫力あるサウンドで運転を楽しむ



機器更新後のE231系の音はE233系の音に近似しているので、E233系のサウンドカードがオススメ!

22-202-5 サウンドカード<E233系> 22-102 サウンドボックス(サウンドカード別売)

N E231系1000番台(小山車両センター)

10-2001

10両セット

10-2002

5両付属編成セット

JR東日本商品化許諾済

KATO
PRECISION RAILROAD MODELS